



2020年度 学校だより

# かないずみ

希望！ 共生！ 個性！  
令和3年1月10日  
佐渡市立金泉小学校  
【第10号】

## 「やり抜く力」を育む

校長 土佐 和久

新しい年が始まりました。昨年は新型コロナウイルスにより、たいへんな一年になりました。今年になっても、はっきりとした終息の見通しがもてません。

そのような状況であるからこそ、「たとえ困難な状況におかれても、希望をもって一步一步進んでいける強さをもちたい。子どもたちにもそうした力を育みたい。」と考えます。

私たち金泉小学校の教育の合い言葉は「温かい言葉あふれる学校」「やり抜く力のある学校」です。「温かい言葉」については、これまでのお便りの中で何度か述べてきました。

気持ちを新たに進む令和3年のスタートにあたり、**子どもに「やり抜く力」を育む大人のかかわり方**について述べたいと思います。ある書籍を参考にした私の考えです。

### 【子どもにあった課題を与え、乗り越えられるように最大限支援する】

子どもを「厳しく育てるべきか」「優しく育てるべきか」ということが議論になることがあります。こうした二者択一的な考え方ではなく、「(厳しくても) 課題を与え、乗り越えられるように最大限(優しさをもって) 支援する。」ということが大切と考えます。

「難しい課題を与えられて、結果的に上手くできなかった」という失敗体験が、子どもの自信と意欲を低下させます。かといって甘やかして乗り越えるべき課題を与えなければ(何でも大人がしてしまえば)、これも子どもの自信を育むことにはつながりません。

大切なことは「達成感のある成功体験」を積むことによって育まれる「自信」です。自信は困難を乗り越える「やり抜く力」の源となります。(確かに失敗も大切ですが、自信がある程度もてるようになってから、少しずつ経験させればよいのではないのでしょうか。)

一人一人の子どもの状況を見極め、その子にあった課題を与え、自分でできるようになるまで温かく支援し続けることが大切だと考えています。

### 【結果ではなく、努力をほめる】

「課題を達成した」「テストで満点をとった」「大会で優秀な成績をとった」このような成功体験をしたとき、子どもにどのように言葉をかけたらよいのでしょうか。

「センスがあるね」「すごいね」と才能や結果をほめるよりも、「よく練習したね」「あきらめないうでがんばったね」などと努力の過程をほめることが大切だと言われています。

結果をほめられた子は、よい結果が出なかったときに、自信や意欲が低下してしまい、努力の過程をほめられた子は、よい結果が出なくても「努力すれば成功できる」と意欲を維持したという研究があります。ちょっとした言葉がけ一つで、子どもの「やり抜く力」の育ちが違ってくるのだそうです。

子どもたちの「やり抜く力」を育むには、まわりの大人のかかわり方が大切です。私たちも日々学びながら、子どもたちの育成について考え続ける年にしたいと思います。

参考:「GRIT やり抜く力-人生のあらゆる成功を決める『究極の能力』を身につける」アンジェラ・ダックワース著、神崎朗子訳

## 地域の力でキャリア学習



【今井茂樹様】



【西野奈津紀様】



【石見真智子様】

12月は、高学年のキャリア学習が大変充実した月となりました。7日（月）には姫津郵便局長：今井茂樹様、8日（火）は尖閣荘：西野奈津紀様、9日（水）は姫津保育園園長：石見真智子様に来校いただき、ご講話をいただきました。

皆様、仕事をするにあたっては、相手意識が大切であることを説いてくださいました。相手のことを考えて、自分ができる最善を尽くすこと。これが仕事の基本であり、この姿勢が仕事ぶりに表れることを、具体的なお話で教えていただきました。

子どもの身の回りには職業人は、ご家族や学校の職員くらいに限定されてしまいがちです。学校では、地域の皆様の力をお借りして、子ども達に職業観を養っていきたいと考えています。今後もよろしくお願ひいたします。

ご多用にもかかわらず、お時間を作り、ご講話を引き受けてくださった皆様に、深く深く感謝申し上げます。

## 読み聞かせ会

12月9日（水）に職員による読み聞かせ会を行いました。敢えて、担任ではない職員を学級に配置して行いました。写真の通り、子ども達は食い入るように本を見つめ、聞き入っています。喜ばしい姿です。



子どもに読み聞かせができるのは、何歳くらいまででしょう。そう考えると、小学生である今は、お子さんに読み聞かせができる貴重な時なのではないかと思ひます。

コロナ禍で外出がままならない昨今ですが、ぜひ、ご家庭でも本を読んであげてはいかがでしょうか。または、一緒に読書をする時間を設けてあげてはいかがでしょうか。お子さんは、知識を得るばかりでなく、生涯忘れないよい思い出も得ることができると思ひます。



## ＜1月・2月の主な予定＞

1月		2月	
7日（木）	始業式	2日（火）	5時間下校（クラブなし）
8日（金）	給食開始 ・校内書き初め大会	4日（木）	避難訓練 P T A役員会・役員改選会
15日（金）	書き初め展（～22日）	5日（金）	校内縄跳び大会（※保護者は見学のみ）
19日（火）	5時間下校（クラブなし）	9日（火）	令和3年度入学説明会
22日（金）	学習参観・教育講演会 ・中学校制服採寸（6年生）	10日（水）	諸費納入日
25日（月）	諸費納入日	15日（月）	相川中新入生オリエンテーション
26日（火）	学力検査（国）	17日（水）	学校運営協議会
27日（水）	学力検査（算）	22日（月）	～28日（日） 家庭学習強調週間
		25日（木）	全校計算テスト
		26日（金）	6送会・P T A総会・学級懇談会